

要請番号 (JL31518B14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	F112 品質管理・生産性向上	TYPE-A	個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

国立職業訓練庁ボゴタ首都区地域局

3) 任地 (クンディナマルカ県ボゴタ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

国立職業訓練庁は、労働者、雇用者、政府の三者が協力して、当国の老若男女に研修機会を提供し、各職業分野におけるプロフェッショナル育成と国の産業振興に資すること、国内の製品レベルの向上による国際競争力強化、及び雇用率向上と貧困削減によるよりよい社会の実現等を目的として1957年に設立された国立の職業訓練機関である。全国32県とボゴタ首都圏の計33の地域局を持ち、各地域局傘下の117センターにおいて、長期・短期の様々な職業訓練コースを実施し、年間約300万人が参加する。長期コース修了者には労働省認可の修了証が発行される。年間予算約11億米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国立職業訓練庁ボゴタ首都区地域局が管轄する15センターのうちの一つである。同センターは当国の工業・産業推進のための機材製造やその機材の使用・運転技術訓練、製品・機材の試験などを実施し、同分野に貢献できる人材育成や製品品質向上などの調査研究も担っている。センターには、宝飾品製作技術部門や様々な機械・製品に使用する部品・素材の製作及び耐久試験・非破壊検査部門などがあり、今回の協力要請は鋳造部門である。鋳造部門では9つの問題(過剰生産、製品納入までの時間、運搬、製造工程、在庫過剰、不良品発生率、イノベーションの生まれにくい組織環境、人材育成につながりにくい環境)があり、中でも機材の配置や作業動線の工夫、労働安全衛生に関する視点、5S、カイゼンといった指導ができる人材派遣を期待し、今回の要請となった。学生1816名、職員127名。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

資材試験センター関係者と共に以下の活動を行う。

1. 鋳造部門の生産性向上、労働安全衛生の視点から、作業場内整備(5S、KAIZEN)などの指導支援を行う。
2. 鋳造機械の適正な使用法(機械の故障や使用中の怪我防止)やメンテナンスなどに関する指導支援を行う。
3. 不良品発生率減少や廃棄資材の再利用または廃棄資材を出さない工夫等に関する示唆を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

資材試験センター事務所内の机、PC(スペイン語)、プリンターなど事務用品、鋳造関連機材

4) 配属先同僚及び活動対象者

資材試験センター長: 男性、50歳代
 鋳造センターインストラクター: 歳代、男性、カウンターパート
 その他鋳造センターインストラクター16名
 学生396名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：鋳造部門での実務経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候） 気温：（5～25℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

任地ボゴタは、標高2640Mの高地である。